

令和4年度 実施事業の概要

<p>教育事業名: 令和4年度 自然体験活動指導者(NEAL インストラクター)養成研修</p>
<p>期間: 令和4年9月23日(金)～25日(日)</p>
<p>対象及び参加人数: NEAL 演習Ⅰ修了者及びNEAL インストラクター更新講習受講者 16名</p>
<p>目的:</p> <p>全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者(NEAL)養成カリキュラム」に則り、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じ、適切かつ安全に指導ができる自然体験活動指導者を養成する。</p>
<p>事業概要:</p> <p>全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者(NEAL インストラクター)養成カリキュラム」に則り、事業を実施し、16名が参加した。</p> <p>各講習は以下の通りである。</p> <p>【対象者理解】: 伊野 亘 氏(上越市立高田西小学校 介護員)</p> <p>【自然体験活動の安全管理】: 尾塩 苑 氏(子どもに関する総合商社 etc.works)</p> <p>【学校教育における体験活動】: 小林 朋広(国立妙高青少年自然の家 所長)</p> <p>【自然体験活動の技術】【自然体験活動の指導】: 中野 充 氏(新潟青陵大学 准教授)</p> <p>【自然体験の特質】: 濁川 明男 氏(里山保全クラブ)</p> <p>【自然体験活動の企画・運営】: 水澤 哲 氏(糸魚川市立西海小学校 校長)</p> <p>【ガイダンス】室井 修一 (国立妙高青少年自然の家 次長)</p> <p>※講師7名、50音順</p>
<p>成果:</p> <p>NPO法人に所属する方や民宿業を営む方、保育士、大学生など様々な所属の方の参加、また新潟県のみならず、長野県、石川県、高知県と多様な地域からの参加があり、多様性のあるグループワークができた。受講した内容を各自が活動している地域、団体に持ち帰り、それぞれの立場で実践につなげていける学びの場となった。</p> <p>2泊3日でのタイトなスケジュールの研修だったが、参加者のアンケートからは、「今回の研修を踏まえ、自身の普段携わっている活動と重ね合わせて考えながらもっと良いプログラムを企画実施したい」「講師の方はもちろん、他の参加者も知識が多様で勉強になった」「プログラム配置が良く、段階的に学ぶことができた」「自然体験を提供する側として色々なアイデア、考え方を身に付けることができた」などの声があり、充実した研修内容となった。</p> <p>また、安全管理の講義については、NEAL インストラクター更新講習としても開講し、3名の参加があった。</p>

<p>課題:</p> <p>資格取得に必要な「演習Ⅱ」の受講体制の整備を整える。(主にスケジュール、OJTのフロー)</p> <p>資格取得後の活動機会の提供、スキルのフォローアップ体制の整備。</p>